



びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

Contents

『アッシジの聖フランチェスコ』…………… P2・3
 2日連続の歴史的公演&ジルヴェスター・コンサート… P4・5
 みんなおいで!子ども楽しめる公演…………… P6
 秋・冬Pick up!!…………… P7
 リレーエッセイ「Road to Biwako-Ring」…………… P8
 びわ湖ホールインフォメーション…………… P9
 えいじゃに…………… P10・11
 劇場・舞台芸術の力…………… P12



『びわ湖ホールジルヴェスター・コンサート2016-2017』より

特別公演

メシアン 作曲 歌劇

全曲日本初演

アッシジの聖フランチェスコ

Saint François d'Assise

全3幕8景 演奏会形式
フランス語上演・日本語字幕付

20世紀後半を代表する大作オペラ、日本初の全曲上演に挑みます

これまで日本では部分的にしか演奏されていなかったメシアン唯一のオペラ、4時間以上を要する空前の規模の作品を全曲上演します。9人のソロ歌手、40近い打楽器、3台のオンド・マルトノ、10パートからなる合唱など、総勢約240名にも及ぶ大編成。オーケストラは、今年創立55周年を迎えた読売日本交響楽団。合唱にはびわ湖ホール声楽アンサンブルも加わり歴史的上演に挑みます。

Topic.01 作品

メシアンが作曲した唯一のオペラ



オリヴィエ・メシアンが作曲した唯一のオペラで、聖フランチェスコの奇跡を描いた宗教的大作。中世イタリアのアッシジに実在した修道士、聖フランチェスコを題材とし、フランチェスコが信仰に専心後、奇跡を体験し、聖痕(キリストが十字架に架けられた際にできた傷と同じ印)を得て死ぬま

での半生を、大編成のオーケストラで壮麗に描いています。アッシジに集まった世界中の鳥たちと会話を交わしたとされる聖フランチェスコの数々の奇跡をたどります。

作品をより深く楽しむために

オペラ講座「アッシジの聖フランチェスコ」(全2回)

公演に先がけ、メシアンと親交のあった船山 隆と、本番を指揮するシルヴァン・カンブルランによる全2回の講座を開講。

■ 9月24日(日) 「音と光と色彩と自然の織りなす新しいオペラ空間」
～20世紀音楽の巨匠としてのメシアン～
講師：船山 隆(東京藝術大学名誉教授)

■ 10月21日(土) 「カンブルランが語る〈アッシジの聖フランチェスコ〉」
講師：シルヴァン・カンブルラン(指揮者) ※通訳あり

開講：各日14:30～16:30 会場：コラボしが21 3階大会議室
2,000円(2回通し券) 1,500円(1回券・当日券のみ) (自由席)

『アッシジの聖フランチェスコ』

11月23日(木・祝) 13:00開演【大ホール】

台本・作曲：オリヴィエ・メシアン 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル
指揮：シルヴァン・カンブルラン 新国立劇場合唱団
管弦楽：読売日本交響楽団

出演：天使／エメーケ・バラート、聖フランチェスコ／ヴァンサン・ル・テクシエ
重い皮膚病を患う人／ペーター・ブロンダー、兄弟レオネ／フィリップ・スライ
兄弟マッセオ／エド・ライオン、兄弟エリア／ジャン＝ノエル・ブリアン
兄弟ベルナルド／妻屋秀和、兄弟シルヴェストロ／ジョン・ハオ
兄弟ルフィーノ／畠山 茂

SS席16,000(15,000)円 S席14,000(13,000)円 A席12,000(11,000)円
B席10,000(9,000)円 C席9,000(8,000)円 D・E席完売
U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円

※()内は友の会会員料金

Topic.02 指揮者・カンブルラン氏メッセージ

恐怖が喜びに変わっていく“一つの旅”

このオペラは、私の心の中で大変大きな位置を占めるものです。もう24回も指揮をしてきましたが、毎回必ず魔法が起きると感じています。伝統的なオペラ作品とはかけ離れた作品です。メシアン自身がクリスチャンで、信仰心の篤い人だったことありますが、自然の表現が実に特徴的です。

まず鳥に語りかける。メシアンは鳥の声に魅せられていて、一生を通じて世界中旅して、様々な鳥の声をコレクションしました。それを、自分が作曲する際に、忠実にオーケストラに再現させました。このオペラの中には、鳥の鳴き声だけでも60種類以上が登場し、それぞれに重要な意味があります。

オペラの最初に登場するセリフは、聖フランチェスコの弟子の一人が言う「怖い、私は恐れを感じている」です。このオペラを一つの旅とみなすと、最初に恐怖が登場し、次第に怖さが薄れて行く。そして最後は、全てが喜びに変わります。

曲が進めば進むほど、聴き手の皆さんが曲の中に引き込まれて行くのが、手応えとして伝わってきます。



シルヴァン・カンブルラン



読売日本交響楽団



びわ湖ホール声楽アンサンブル



エメーケ・バラート



ヴァンサン・ル・テクシエ

Topic.03 コラム - 色彩 -

「メシアンの色彩感覚」

色聴(共感覚)

メシアンは『リズム、色彩、鳥類学による作曲法』の第7巻第3章の冒頭で、次のように述べている。「私は音楽を聴く時、いつもそれに対応する色彩が見える。また楽譜を読む時も、それに対応する色彩が見えるのである」。

このような複数の知覚現象を「共感覚」という。中でも音から色が見える場合を「色聴」といっている。

メシアンの色聴はかなり具体的で複雑なものだ。『メシアン その音楽的宇宙』のなかで、彼は次のように語っている。「音楽を聴くと、音の複合体に相応する色彩の複合体が私の中では見えるのです」「私の諸和音は色彩です。和音は頭脳に色彩を発生させ、色彩は和音と共に進展するのです」。メシアンの音楽は〈アッシジの聖フランチェスコ〉に限らず色彩的だが、それは彼の色聴に負うところが大きいだろう。

〈アッシジの聖フランチェスコ〉の色彩

〈アッシジの聖フランチェスコ〉における音色彩は編成において管弦楽の他、120人の混声合唱に加えて5群の打楽器、5種の鍵盤打楽器、3台のオンド・マルトノなど、他に類を見ない多彩さだ。特に鳥たちの大合唱となる第6場(第2幕)は、初演を指揮した小澤征爾が楽譜を見るなり「演奏不可能」と言ったほど複雑だが、聴いているだけで万華鏡のように輝く。

しかし、〈アッシジの聖フランチェスコ〉の音楽の様々な主題や場面が

何色であるかは、私も含めて色聴のない人々には分析によってしか分からない。

〈アッシジ〉の第1幕はヒバリの鳴き声で開始するが、これは『作曲法』第5巻によれば、ほぼチョコレート色といえる。また、中心となる「聖フランチェスコの主題」は全体の音を総合すると、メシアンが構成した48種の固有な和音番号の12-Dの和音となる。それは「真っ白い雪の上で輝く金色の太陽」の色なのだ。この曲の中心となる人物に「輝く金色の太陽」の色彩を当てたところに、メシアンの聖フランチェスコへの想いが伝わって来よう。

メシアンは〈アッシジ〉について「私が自分の音楽、和声や音の複合体やオーケストラに色彩を籠めておいても、聴衆には何も見えないのが残念です」と述べているが、私達は色彩は見えなくとも、その色彩的に輝く万華鏡のような響きの連続を聴くことはできるのである。

(佐野光司:桐朋学園大学名誉教授)



アッシジの聖フランチェスコによる「小鳥への説教」
画：ジョット(1305年頃)

Topic.04 コラム - 楽器 -

オンド・マルトノってどんな楽器?



オンド・マルトノスピーカー

音頭丸殿? いいえ、電子楽器です



オンド・マルトノリボン奏法

オンド・マルトノは今から100年くらい前にフランスで考案された電子楽器である。

オンド・マルトノの演奏法は、二通りある。鍵盤を弾く方法と、鍵盤の前にはられたワイヤーをスライドさせる、リボン奏法。後者では、チェロのような、人の声のような、暖かみのある音が作り出される。メシアンを筆頭に、ジョリヴェ、オネゲル、近藤譲など「現代音楽」がレパートリーである。

電子楽器ではあるが、音の高さや音色を、奏者がリアルタイムで作り上げねばならない。

言葉で説明すればするほど謎が深まるであろう、この楽器。フランスの音楽美学者ジゼル・ブルレが「魂を奏する電子楽器」と評したその音を、ぜひ生で体感していただきたい。

(大矢素子:オンド・マルトノ奏者)

Topic03、04は月刊オーケストラ(読売日本交響楽団発行)特集「アッシジへの道」より転載



びわ湖ホールでは、2016年度から4年をかけて、ワーグナーの超大作『ニーベルングの指環』四部作を新制作で上演いたします。
“びわ湖リング”をより深く楽しむためのリレーエッセイ “Road to Biwako-Ring”です。



対話部分に込められたワーグナーの真髄

音楽評論家 寺西基之

私が初めて《ニーベルングの指環》に触れたのは中学生の時、FMのパイロイト音楽祭の放送を通してであった。たまたまスイッチを入れたラジオから聞こえてきたのが『ジークフリート』だったのである。内容の理解もないまま、漫然と聞き流していたのだが、突然聴き知った旋律が出てきたので驚いた。かねてからレコードで親しんできたワーグナーの管弦楽曲『ジークフリート牧歌』の旋律で、愛息の名を冠したこの『牧歌』の諸主題がこの楽劇の最終場で流用されていた。もちろんこの時はどのような場面で、どんな物語が進行しているのかわかっていなかったが、なじみの主題が次々出てきたことで、急にこの楽劇が身近に感じられ、これをきっかけに《指環》への興味が芽生えたのである。

そこでワーグナー好きの知り合いに頼んで《指環》全曲のLPレコードを貸してもらい、『ラインの黄金』から聴き始めた。とにかく面白い。神々、小人、巨人の争いを巡る物語のスピーディな進行、それに伴う音楽の起伏に満ちた展開 — ワーグナーの描くスペクタクルな神話の世界に、中学生の私はすっかり夢中になってしまった。

しかし次の『ワルキューレ』で躓いた。常に場面が移りゆくエキサイティングな『ラインの黄金』とは違い、『ワルキューレ』では物語の進行を止めるような登場人物2人だけの対話部分が延々と続く。第1幕でのジークムントとジークリンデ、第2幕でのヴォータンとフリッカ、ヴォータンとブリュンヒルデ、ブリュンヒルデとジークムント、第3幕でのヴォータンとブリュンヒルデ。メロディアスでない朗誦風の歌唱を中心とした長い対話は当時の私には難解で、とまどいを禁じ得なかった。結局全4部作を聴き通そうという企ては挫折

びわ湖ホールプロデュースオペラ 新制作 ワーグナー作曲《ニーベルングの指環》
第1日『ワルキューレ』(全3幕) ドイツ語上演・日本語字幕
2018年3月3日(土)・4日(日) 14:00開演 [大ホール]
指揮:沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 演出:ミハエル・ハンベ 美術・衣裳:ヘニング・フォン・ギールケ 管弦楽:京都市交響楽団
SS席20,000(19,000)円 S席16,000(15,000)円 A席13,000(12,000)円 B席11,000(10,000)円 C席9,000(8,000)円 D席7,000円
E席5,000円 U30席(30歳以下)3,000円 U24席(24歳以下)2,000円 2公演セット券(S席)30,000(28,000)円
※()内は友の会会員料金 10月20日(金)友の会優先発売 10月22日(日)一般発売



『ラインの黄金』より(2017年3月上演)

し、しばらく《指環》から離れてしまうこととなる。
《指環》に再び私が引き戻されたのは高校時代、ミュンヘンオペラ(バイエルン州立歌劇場)の来日の折のことだった。たまたま行けなくなった人からチケットをもらったもので、演目は他ならぬ『ワルキューレ』。しんどいと思いつつもせつかくの機会だからと覚悟して出かけたのだが、しんどいどころかその音楽と舞台に引き込まれてしまう。とりわけ対話場面での一対一のやり取りの緊張感の凄さ。かつて苦手意識を持った箇所がこれほど心に迫ってきたのは驚きだった。まさにワーグナーの音楽の測り知れぬ力を思い知らされた体験だった。

以後ワーグナーの様々な楽劇に触れ、彼の精髓はとりわけこうした対話の場面に込められていると思うようになった。意味深長な言葉、それに即した歌唱旋律、象徴的なライトモチーフを散りばめた雄弁かつ繊細な管弦楽 — それらが一体化された2人の対話や対決を通して、ワーグナーの思想と音楽の真髄が浮かび上がってくる。来年3月の“びわ湖リング”はいよいよ『ワルキューレ』。第1幕終りの二重唱、第3幕の「ワルキューレの騎行」や「魔の炎の音楽」といった聴き所は勿論のこと、一見長たらしい対話部分にもじっくり耳を傾け、ワーグナーの奥深さに触れていただければと思う。

Profile 寺西基之

音楽評論家。1956年生まれ。上智大学文学部卒業、成城大学大学院文学研究科(西洋音楽史専攻)修士課程修了。音楽雑誌、演奏会プログラム、CDライナー等に執筆。共訳書に『クラウト/パリスカ新西洋音楽史』、共著に『ピアノの世界』『ショパン』ほか。現在、(公財)東京交響楽団監事、(公財)東京二期会評議員、(公財)アフィニス文化財団理事、(公財)日本ピアノ教育連盟評議員、新日鉄住金音楽賞選考委員、ホテル・オークラ音楽賞選考委員などを務める。

BIWAKO HALL Associates

「びわ湖ホール友の会」会員募集中

一般会員

お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

【一般会員】年会費2,500円(税込)
【クレジット一般会員】年会費2,379円(クレジットカード年会費1,350円含・税込)

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスをご提供いたします。

サポート会員

お問い合わせ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

年会費 一口につき10,000円(税込)

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待やオペラ公演のゲネプロにご招待など、お得にお楽しみいただけます。

特別会員

お問い合わせ 広報マーケティング部

TEL.077-523-7140

《特別会員》のみなさま

アマノマネジメントサービス株式会社/駿羽株式会社/新木産業株式会社/一園テクノ株式会社/いなみ矯正歯科/上原恵美/エスベンサー株式会社/株式会社栄光社/エールコーポレーション株式会社/SMBC日興証券株式会社大津支店/NTT西日本滋賀支店/園成寺琵琶湖堅田ふれあいパーク/近江精工株式会社/大谷監公認会計士事務所/大塚産業ソートン株式会社/大津商工会議所/おかもと眼科クリニック/株式会社奥田工務店/オブテックグループ株式会社/オムロン株式会社/オリックス・ファシリティーズ株式会社滋賀支店/株式会社関西アーバン銀行/木村水産株式会社/株式会社京都銀行/京都信用金庫滋賀本部/京都橋大学/京都中央信用金庫/株式会社京都西川/株式会社きんでん滋賀支店/株式会社キントー/東洋電機株式会社/京滋舞台芸術事業協同組合/甲賀高分子株式会社/株式会社コングレ/株式会社菅川組/ささなみ法律事務所/株式会社佐藤総合計画関西事務所/三協高圧株式会社/三精テクノソリューションズ株式会社/株式会社三東工業社/株式会社しがぎん経済文化センター/株式会社滋賀銀行/滋賀近交運輸倉庫株式会社/滋賀県信用金庫協会/株式会社滋賀富士通ソフトウェア/滋賀ヤサカ自動車株式会社/株式会社自然総研/株式会社JEUJIA/公益財団法人秀明文化財団/株式会社昭和ハル製作所/株式会社社昭和/成安造形大学/潮田医院/総合警備保障株式会社滋賀支社/株式会社そごう・西武 西武大津店/ダイハツ工業株式会社滋賀(竜王)工場/株式会社ダイフック滋賀事業所/ダイワエレックス株式会社/大和証券株式会社京都支店/タカヒサ不動産株式会社/株式会社田中家石材/ちば観光開発株式会社/日本生命保険相互会社/日本ソフト開発株式会社/日本メンテナンス株式会社/日本メンテナンス株式会社大津支店/のぞみクリニック/野村證券株式会社大津支店/パウ・クリエイト株式会社/長谷川公認会計士事務所/パナソニックESエンジニアリング株式会社近畿支店/公益財団法人ハノ六文化振興財団/BSCウォータースポーツセンター/株式会社日立建機ティエラ/株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ/びわ湖大津プリンスホテル/琵琶湖汽船株式会社/びわこ成蹊スポーツ大学/びわ湖放送株式会社/株式会社琵琶湖ホテル/兵庫製機株式会社滋賀事業所/ホテルトラ大津/ホテルブルーレーク大津/株式会社松村電機製作所関西支店/互藤/株式会社みずほ銀行/三菱ケミカル株式会社/三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社/南草津野村病院/西川印刷株式会社/株式会社村田製作所野洲事業所/明治安田生命保険相互会社滋賀支店/山科精工株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社大阪営業所/株式会社ヤマブラ/ヤンマー株式会社/立命館守山中学校・高等学校/龍谷大学吹奏楽部/ロマン楽器株式会社/株式会社ワコール

びわ湖ホールの舞台芸術に関する諸事業に賛同し、これを支援して下さる方々です。

主催公演へのご招待 チケット優先予約 ゲネプロにご招待
◎メインロビーへの企業名掲示 ◎びわ湖ホールHP、「湖響」への企業名等掲載およびリンク敷設 ◎びわ湖大火花大会観覧ご招待など

※サポート会員の特典もすべてご利用いただけます。詳しくはホームページをご覧ください。

年会費 一口につき100,000円(税込)

会員募集中

入会金・年会費 無料

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。

特典1 シアターメイツ優待公演は青少年チケット料金の半額

特典2 シアターメイツ会員限定イベントに参加できる

特典3 ご入会時に、劇場を楽しむためのオリジナルブックをプレゼント

さらに びわ湖ホール主催公演ご来場で1ポイント進呈♪

5ポイント集めると、スペシャルプレゼント

ご入会方法など、詳しくはHPをご覧ください。

ちよっといいモノ

びわ湖ホール グッズ紹介

びわ湖ホールでは、舞台芸術サロンでセレクトグッズを販売しています。今回はその中から、「楽」をご紹介します。

楽器をあしらった金属製の菓。ホルン、ピアノ、ハープ(写真)のほか、バイオリン、トランペット、サクソも。楽器を演奏される方にぜひ使っていただきたい、キラキラ輝くかわいい菓です。

楽(おとり)各550円(税込)

びわ湖ホール 舞台芸術基金

～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種類の事業に活用してまいります。(ご寄付の際にお選びいただけます)

1. びわ湖ホール声楽アンサンブルへのご支援
びわ湖ホール声楽アンサンブルの様々な公演活動やアンサンブルメンバーの育成に関する事業に活用させていただきます。
2. 「次世代育成事業」へのご支援
子どもや若い人たちを対象とした様々な自主事業や新たな観客やアーティストの育成に関する事業に活用させていただきます。
3. 「舞台芸術全般」へのご支援
幅広く舞台芸術をお楽しみいただける機会を提供するびわ湖ホールの自主事業全般に活用させていただきます。

■インターネットでお申込み&クレジットカードによる決済で簡単に手続きいただけます。
https://www.biwako-hall.or.jp
■金融機関からも振込いただけます。

★1~3以外の寄付に関することも承ります。
★びわ湖ホールは公益財団法人として、税額控除対象法人としての証明を受けています。舞台芸術基金への個人からの寄付金については確定申告により、「所得控除」または「税額控除」のどちらか有利な優遇税制が選択いただけます。

<お問い合わせ>
びわ湖ホール 広報マーケティング部
TEL.077-523-7140

代表銘菓

懐石料理

自家梅蔵醸造の梅酒

叶匠寿庵 寿長生の郷

〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4-2-1 <お問い合わせ> TEL.077-546-3131 http://www.kanou.com

定休日 通常水曜日 営業時間 10:00~17:00
※3月は休まず営業いたします。

はずむ心のお買物戸

平和堂

〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
TEL (0749) 23-3150 FAX (0749) 23-3118
URL http://www.heiwado.jp/

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社叶匠寿庵

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー:株式会社平和堂

Art journey えいじゃに

※「えいじゃに」は、Art journeyからネーミングしました。気軽にArtの旅を楽しんでください。

長栄座事業「^{じごくばっけいもうじゃのたわむれ}地獄八景亡者戯～ようこそ林家染二の世界へ～」で構成・解説、出演をされる落語家 林家染二さんにお話を伺いました。

落語の魅力とは、人を傷つけず、笑いと涙で心が活性化し、人と人の心をつむぎ、伝承芸ながら現代に命脈を広げているところ——

はやしや そめじ
林家 染二さん



Profile / 林家染二(はやしや そめじ)

大阪市出身。昭和59年9月 四代目林家染丸(当時染二)に入門。染吉を名乗る。平成9年 師匠の前名染二を三代目として襲名。
公益社団法人上方落語協会理事。株式会社SOMEJI代表。
文化庁芸術祭演芸部門優秀賞・大阪文化祭賞・天満天神繁昌亭大賞などを受賞し、上方落語の次代を担う落語家として注目されている。
滑稽・芝居・人情・芸城は幅広い。
平成24年から落語家で初めて京都大学にて、ゲスト講師として出講している。

落語が展開する新しいかたち

東京では落語ブームと言われています。関西でも若手がエネルギーに頑張っていますので、古典の本筋を先輩や師匠連がしっかり見せて、大きなうねりになればと思っています。落語は、人を傷つけず、笑いと涙で心が活性化し、人と人の心をつむぎ、伝承芸ながら現代に命脈を広げているところに魅力を感じています。多くの方にそれを感じていただきたいです。

落語のほかにも、以前、噺家の先輩からのお誘いで、上岡演劇祭で演劇に初めて出演させていただきました。落語は、座って演じ背中を客席に見せることはほとんどありません。演劇は全身での演技と相手と対峙する視線と間というものがあり、大きな違いがありました。

落語は、一人で登場人物を描き分け、衣装も舞台道具も無い想像の芸です。それが大きな空間に何人も出演者が広がって行くので、そのふたつがコラボすれば、それはとても楽しいコラボだと思います。

過去に実際に落語で共演したのは、浄瑠璃・箏曲です。浄瑠璃は、落語「浮かれの肩より」の義経千本桜吉野山の一部を踊る場面で、本職の太夫・三味線の方に共演していただきました。箏曲は、文化功労者野坂操先生と落語「しじみ売り」で共演させていただきました。

ジャンルによって呼吸が違うので、他のジャンルと共演する際には、アンサンブル効果をよく検討する必要があります。一番気をつけることです。

今後は、歌舞伎役者さんとも共演したいと思っています。

長栄座公演に寄せて

公演タイトルに「～ようこそ林家染二の世界へ～」と銘打っていただいているので責任重大です。今回は、古典芸能をとて身近にわかりやすく、笑いの中で体感していただけます。

第一部での、寄席の下座囃子と長唄や歌舞伎下座音楽、さらに地歌に地歌舞との共演は初めてのことです。古典の広がりをご堪能いただけます。落語と歌舞伎下座音楽のコラボもごさいます。古典音楽と落語を興味深く知っていただき、最後は地歌舞「雪」のはんまりした上方文化で締めくくるとおきの味わいです。

第二部の落語と芝居のコラボ「地獄八景亡者戯」では、芸妓・舞妓さんが史上初めて出演します。

極楽へ行くために、閻魔大王の前で芸を披露するところも何が飛び出すかは、当日ご期待ください。こんな贅沢な地獄なら、私も行ってみたいです。コラボの脚本を担当させていただくのは初めてですので頑張ります。日頃演劇に真摯に取り組んでいらっしゃる俳優のみなさんが、コメディでどのような味わいを出していただけるかも、幾多の作品を世に出してこられた前原和比古先生の演出でお楽しみいただけます。

現代を盛り込んだ古典落語「地獄八景亡者戯」を、一流の出演者の皆様と共に、大真面目に、かつ品格を持って、大いにはめをはずしてお客さまに抱腹絶倒でご覧いただけます。



林家染二

お客さまだけではなく、自身もとても楽しみな舞台に

久保田敏子先生監修で、各ジャンルの一流の皆様が出演されますので、他ではご覧いただけない試みになるのでとても楽しみです。大いに勉強と刺激と吸収をさせていただきながら、お客さまにお楽しみいただく素晴らしいカンパニーになると思います。何より楽しい笑いで1部、2部共ご覧いただけます。他では決して無い長栄座特別公演です。芝居小屋は、大衆芸能のテーマパーク。その愉快な楽しさを特設舞台上に盛り込んで、とてもわかりやすくお気楽にお楽しみいただけます。是非お越しください。

「^{じごくばっけいもうじゃのたわむれ}地獄八景亡者戯」～ようこそ林家染二の世界へ～

地獄めぐりをテーマにした上方落語の大ネタに芸舞妓さんからジャグラーまで芸達者なエンターテイナーたちが登場し、自慢の芸を披露。落語の語りで、役者が芝居を演じる新感覚エンターテインメント。

日 時: 11月11日(土) 15:00開演
会 場: 滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内特設舞台「長栄座」
演 目: 第1部 落語と下座音楽 解説: 林家染二(落語家)
第2部 落語と音曲「地獄八景亡者戯」
出 演: 林家染二(落語家)、林家染太(落語家)、芸舞妓(君綾、とし夏菜、とし純、千賀遥、千賀すず、京都宮川町歌舞会)、木下光希(ジャグラー)ほか
入 場 料: 一般 2,500円、25歳以下 1,500円 ※当日各500円増 [全席自由]
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



林家染太 千賀すず



千賀遥 木下光希

長栄座ウィーク 会場/滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内特設舞台「長栄座」

■ TSUKEMEN LIVE 2017 in 長栄座

クラシックでもない、ポピュラーでもない、新しい音楽を追求する、2ヴァイオリンとピアノからなる3人だけのオーケストラ。

日 時: 11月3日(金・祝) 15:00開演
入 場 料: 一般 3,500円、25歳以下 3,000円 [全席指定]
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



■ 県民協働企画事業 滋賀発 若手邦楽演奏家コンサート

県内に伝わる伝統芸能・民謡等を披露します。
日 時: 11月4日(土) 14:00開演
出 演: 藤元辰也(三味線)、塚田陵子(民謡)、
くみこ(和太鼓)、岡奈系香(篠笛)、
松丸純詩(和太鼓)、佐伯篤宣(和太鼓) ほか
入 場 料: 一般 1,500円、25歳以下 1,000円、
18歳以下 800円、小学生以下無料 [全席自由]
※年齢制限なし



くみこ 松丸純詩 岡奈系香 佐伯篤宣



藤元辰也



塚田陵子

■ 音楽の絵本 ～笑門来福～

金管五重奏のズーラシアンプラスと弦楽四重奏の弦うさぎが目にも鮮やかな着物で演奏します。

日 時: 11月5日(日) 14:00開演
出 演: ズーラシアンプラス、
弦うさぎ、クラリネット
入 場 料: 2,000円 [全席指定]
3歳以上有料 ※年齢制限なし



■ 寄席小屋「笑交亭」in 小劇場

野洲市を拠点に活躍している「近江落語会」のメンバーが個性あふれる話芸を披露します。

日 時: 11月11日(土) 13:30開演
会 場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
出 演: 笑交亭爆笑、神楽家小粋、笑交亭泰丸
入 場 料: 先着200名様 [全席自由]
※入場するには、長栄座「地獄八景亡者戯」のチケットの提示が必要です。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



笑交亭爆笑



神楽家小粋 笑交亭泰丸

■ 滋賀発未来に向けての文化発信 「伝承と発展」子どもたちの芸能～新しい芸能

滋賀の古典芸能の担い手である子どもたちのパフォーマンスおよび長浜市大音に古くから伝わる「糸取り」をテーマにした創作・邦楽舞踊劇「淡海の糸」を上演します。

日 時: 11月12日(日) 15:00開演(14:30開場)
演 目: 第一部 未来に向けての文化を担う子どもたちの芸能
第二部 創作・邦楽舞踊劇「淡海の糸」～大音の糸引きに寄せて～
出 演: 古橋正邦(能楽師)、茂山千三郎(狂言師)、鈴木実(狂言師)、野村祐子(箏曲演奏家)、
花柳祿春奈(日本舞踊家) ほか
入 場 料: 一般 2,000円 25歳以下 1,000円 ※当日各500円増 [全席自由]
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



古橋正邦 茂山千三郎

COLUMN

■ ニットキャップシアター ごまのはえ 配役

六月からはじまった「美味しいメロディ改」の稽古も、台本が出来上がり配役も決まっていよいよ本格的になりはじめました。ところでこの「配役」演出家が一番慎重になる作業です。よくセリフの多少を基準に多い役を「大きい役」、少ない役を「小さい役」と言ったりしますが、面白いお芝居をつくるためにはどちらも大事です。ですが役者さんのなかには、セリフが多いほど良い役と思っている方もいて、正直、困ります。自分の役の出番の数を数えたり、セリフの量を他の人と比べてみる人を目撃すると、本当に、困ります。短い出番でお客様に強烈な印象を残したり、少ないセリフで物語をちゃんとしめる「小さい役」はとても難しくやりがいのある役です。役者さんたちにはお願いします。どうかセリフ量を数えないでください。そして他人と比べないでください。

<情報>12月3日(日)、文化産業交流会館イベントホールで音楽劇「美味しいメロディ改」を開催します。今年も脚本と演出に、ごまのはえさんを迎え、地元演劇関係者と子どもたちが出演する舞台を制作します。7月から稽古がはじまり、みんなのやる気も高まってきています。本番に向けて、メンバー一同、力をいれて稽古に取り組んでいます。



美の糸口 アートにどぼん! 2017

日 時: 11月3日(金・祝) 10:00～16:00(受付9:30～)
場 所: 成安造形大学(JR堅田駅、おごと温泉駅からシャトルバスあり。車での来場はできません)
入 場 料: 無料(参加料の必要なワークショップもあります)

内 容: 小さいお子様から大人まで楽しめるよりどりみどりのワークショップ・プログラムが勢ぞろいします。
問合せ先: (公財)びわ湖芸術文化財団 077-523-7146



劇場・舞台芸術の力

公益財団法人新国立劇場運営財団

制作部長 田栗 浩

びわ湖ホール制作によるオペラ公演『ミカド』が新国立劇場中劇場において盛況のうちに幕を閉じました(8月26・27日)。19世紀イギリスのコミック・オペラを現代の日本によみがえらせた舞台は、若い熱気にあふれ、音楽的にも視覚的にも刺激的。フィナーレでは客席から自然と手拍子がわき起こり、お客様も大いに楽しみ盛り上がりました。

本公演は、全国各地で上演されている優れた現代舞台芸術のプロダクションを新国立劇場に招聘する「地域招聘公演」として実施されました。びわ湖ホールは2013年の『三文オペラ』に続き2回目の登場。今回もその創造性豊かな発信力を存分に見せていただきました。

地域交流の推進という観点から、新国立劇場では自主制作プロダクションの全国公演にも力を入れています。びわ湖ホールではこれまでに新国

立劇場のバレエ、ダンス、演劇を上演していただき、本年11月には新制作バレエ『くるみ割り人形』も予定されています。オペラについては機会がありませんでしたが、両劇場のスタッフが時間をかけて打ち合わせを重ね、ついに来年7月、満を持して『トスカ』を上演する運びとなりました。新国立劇場の人気レパートリーとなっているプロダクション(2000年初演)をびわ湖ホールと新国立劇場の提携公演として、両劇場で上演します。びわ湖ホール声楽アンサンブルも新国立劇場合唱団とともに出演する予定です。

今回は、新国立劇場で『ミカド』の地域招聘公演にご尽力いただいた制作部長・田栗さんにご執筆いただきました。

これから引き続き両劇場の協力関係を深め、ともに我が国舞台芸術の発展に寄与していければと切に願っております。両劇場連携の今後の展開にぜひご期待いただき、また、応援いただければ幸いです。



平成29年度 新国立劇場 地域招聘オペラ公演『ミカド』より

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
https://www.biwako-hall.or.jp/

びわ湖ホール 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobileをご利用ください。
※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター
TEL.077(523)7136



窓口販売
2階チケットセンター

10:00~19:00/火曜休館 ※休日の場合は翌日。12月29日・30日、1月1日~3日は休館。ただしチケットセンターは12月30日電話受付あり。12月31日は12:00~23:00電話受付・窓口ともに営業。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。 ※()内は友の会会員料金。 ※一部公演を除き全席指定。
※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場不能です。

【青少年割引当日券の販売】 青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。SS~E席のみ。U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【シアターメイツ優待公演】 シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱(電話・窓口のみ)。



《アクセス》

大阪から新快速で約40分、京都から約10分 名古屋から新幹線/京都駅のりかえで約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、または「湖岸線」バス約5分(大津商工会議所前下車、徒歩約4分)

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場のご案内》 有料 849台 7:00~23:00 料金:4時間まで毎時210円

滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119

<http://www.s-bunsan.jp/>

文産会館 検索

チケットInformation



インターネットから <http://www.s-bunsan.jp/ticket>

オンラインチケット24時間購入・座席指定ができます。

パソコン・スマートフォン・携帯から24時間いつでも座席を選択してチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブンでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。(一部公演、席種を除く)

【利用方法】①会員登録(無料) ②チケット予約・購入 ③チケットの受取(会館窓口 or セブンイレブン)

※ご利用には、会員登録(無料)が必要です。

※登録した会員IDとパスワードを入力しますと、購入できる公演のリストが画面に表示されます。

※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかる場合があります。

【お電話、窓口から】 直接、下記までお問い合わせください。

滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749(52)5111

※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日以降の休日でない日。年末年始(12月29日~1月3日)



《アクセス》

(電車でお越しの方)

JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分

(お車でお越しの方)

北陸自動車道米原インターより約10分 または 名神高速道路彦根インターより約15分

《駐車場のご案内》 360台